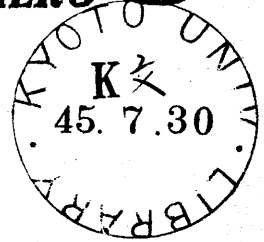


FRANCIA

NUMERO 8



17世紀の記録文学

—モットヴィル夫人の「覚え書」—

赤木 富美子 (1)

ルソーの転期

—「新エロイズ」のクラランと「エミール」

第五章における幸福な生活のイメージについて

松本 勤 (12)

「ラモーの甥」覚え書

佐々木 康之 (29)

エルヴェンウスの「人間学」の構造

西川 長夫 (38)

「危険な関係」における演劇性

佐藤 和生 (54)

「ルイ・ランベール」小論

黒崎 靖子 (68)

「人間喜劇」の「私生活場景」における

「青春」の意味

西川 祐子 (82)

ベルナノスの「ウィーヌ氏」における司祭

の問題

天羽 均 (96)

—京都大学フランス文学研

京都大学附属図書館

1964

Kyoto University Library

編集後記

「フランチア」第八号をお届けします。前号のラクロ特集にひき続いて、本号も十八世紀作家の研究が目立ちます。現代の精神的諸相の淵源を、十九世紀を超えてさらに十八世紀にまで探ってみること、スタンダールやバルザックの精神を培った哲学の世紀の思想家たちに対決してみることも、また意義ある試みだといえましょう。助言と叱正をくださいますよう。

さて、別紙にてお知らせしましたように、次号から「フランチア」の運営と編集を改善拡張して

ゆくことになりました。創刊に力を尽された方々とも相談し討論を重ねた末に、新しい規約も整い、来年はもっとすばらしい号をお送りできると信じます。さらに、来年からは、維持会員の方からも原稿を募集します。御期待下さい。(飯田)

編集委員

天 飯 高 山
羽 田 藤 西
龍 冬 川
均 天 武 夫
徹

執筆者紹介

赤木富美子	大学院博士課程在学
松本勤	大学院博士課程在学
佐々木康之	大学院博士課程在学
西川長夫	大学院博士課程在学
佐藤和生	大学院博士課程在学
黒崎靖子	大学院修士課程在学
西川祐子	大学院博士課程在学
天羽均	大阪府立大学 助手

FRANCIA — 8 —

1964 12. 25 印刷

¥ 200

1964 12. 28 発行

発行 京都大学フランス文学研究室
京都市左京区吉田本町京都大学文学部内
振替・京都 8087